

## 平成 18 年度第 1 回シグマ特別専門委員会議事要録（案）

1. 開催日時：平成 18 年 9 月 28 日（木） 16：30～17：40
2. 開催場所：北海道大学工学部 A 棟 4 階 59 号室
3. 出席者：馬場 護（東北大）、吉田 正（武工大）、村田 勲（阪大）、中島 健（京大）、  
安藤良平（三橋偉司代理：東芝）、井頭政之（東工大）  
オブザーバー：丸山博見（GNFJ）、深堀智生（原子力機構）

### 4. 配布資料

18-1-1 日本原子力学会シグマ特別専門委員会の今後について

18-1-2 日本原子力学会・シグマ特別専門委員会について

18-1-3 梶野敏貴氏からのコメント

### 5. 議事内容

（1）井頭主査から、資料 18-1-1～18-1-3 を基に、本委員会の今後の方針についての説明及び欠席委員から寄せられた意見の紹介があった。種々の意見交換の結果、今後の本委員会の活動について以下の 8 項目が確認された。

- 1) 我が国の核データ活動全般を所掌する。
- 2) 核データ部会との連携を強くする。
- 3) 原子力機構・シグマ委員会とは、当該委員会の所掌範囲を尊重して連携をはかる。
- 4) 現委員及び若干名の核データ専門家に委員就任を依頼し、次期委員を決定する。
- 5) 次期主査は、次期委員の互選で選出する。
- 6) 当分の間、運営委員会を置かない。
- 7) 議論は主に電子メールで行い、委員会開催は原子力学会等の機会を利用して行う。
- 8) 上記項目 4) 及び 5) については、現主査が責任を持って行う。

以上